

長岡 貞男 (イノベーション研究センター教授)

1975 年東京大学工学部卒業。1980 年マサチューセッツ工科大学スローン経営大学院より M.S. (経営学)。1990 年マサチューセッツ工科大学経済学部より Ph.D. (経済学)。1975 年通産省入省、1986 年世界銀行へ出向。1992 年成蹊大学経済学部教授。1996 年一橋大学商学部附属産業経営研究所教授。一橋大学イノベーション研究センター教授。2004 年～2008 年同センター長。2006 年 4 月から経済産業研究所研究主幹兼務(経済産業研究所プログラム・ディレクター(技術とイノベーション))。研究分野・主な関心領域は、イノベーション、産業組織。

最近取り組んでいるテーマは、科学と発明における知識創造プロセス、知的財産制度が研究開発の誘因と効率性に与える影響、バイオ分野のスタートアップ、研究開発契約における不完備契約の影響、動的な効率性を促進する競争政策のあり方、など。